

第8号様式（第9条関係）

武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金事業実績報告書

武蔵野市長 殿

武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金の交付決定を受けた事業について、武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金交付要綱第9条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

報告年月日	令和7年4月15日
団体名	囲碁の楽しさ伝え隊
代表者の肩書及び氏名	代表 杉本 博
事業名称	子ども囲碁体験・碁遊びプロジェクト
事業目的	武蔵野市の小学生に囲碁体験をしてもらう
事業対象 ※主な対象者、定員等を記入すること。	市内の小学校の地域子ども館
実施日時 ※日時、時期、期間、時間、回数等を記入すること。	別紙
実施場所 ※施設、会場、地域等を記入すること。	別紙
参加者から徴収した費用等 ※金額、単位（人・組・回）等を記入すること。	なし
事業内容 ※テーマ、形態（教室・講座・講演会等）、講師・指導者等がある場合はその氏名、略歴等を含めて具体的に記入すること。	別紙 講師紹介
募集、広報 ※事前申込みの有無、申込方法（ハガキ・電話等）、ちらし・ポスター・ダイレクトメール等の配付枚数及び配付場所、時期等を具体的に記入すること。	7月：事業案内・アンケートの手紙出状 9月～12月：実施校へのプレゼンテーションによる事前説明。 10月～3月：事業実施
成果、効果 ※参加者、実施団体、市等への効果等を記入すること。	3小学校の館長から好評をいただき、来季継続を希望している。

注

- 1 本様式に書き切れない場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を作成し、添付してください。
- 2 ちらし、当日の資料等があれば添付してください。

添付書類

- 1 武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金事業決算書（第9号様式）
- 2 補助事業に係る領収書等
- 3 その他市長が必要と認める書類



2025/4/11

子ども囲碁体験 碁遊びプロジェクト 実施報告書

□実施概要

学校名	実施期間		実施回数	講師数	のべ参加者数(人)	平均参加者数(人)
第三小学校	2024/10/8	2025/3/18	12	1	118	10
本宿小学校	2024/10/28	2025/3/19	4	2	89	22
境南小学校	2025/1/16	2025/3/27	8	2	146	18

24

□小学校別の実施日時と参加人数

第三小学校	実施日時	参加者数(人)
1回目	2024/10/8	8
2回目	2024/10/15	8
3回目	2024/10/22	9
4回目	2024/10/29	10
5回目	2024/11/5	9
6回目	2024/11/12	10
7回目	2024/11/19	10
8回目	2024/11/26	10
9回目	2024/12/17	10
10回目	2025/1/21	11
11回目	2025/2/18	10
12回目	2025/3/18	13

本宿小学校	実施日時	参加者数(人)
1回目	2024/10/28	30
2回目	2024/11/18	18
3回目	2025/1/27	16
4回目	2025/3/19	25

境南小学校	実施日時	参加者数(人)
1回目	2025/1/16	20
2回目	2025/1/23	17
3回目	2025/1/30	16
4回目	2025/2/6	15
5回目	2025/2/20	18
6回目	2025/2/27	20
7回目	2025/3/5	22
8回目	2025/3/27	18

囲碁の楽しさ伝え隊

子ども囲碁体験-碁あそびプロジェクト 講師紹介

名前	略歴
代表講師 洪 清泉 	関西棋院四段の囲碁のプロ棋士。 洪道場の総師範にて30人以上のプロ棋士を輩出しており、またGOMARU代表として、囲碁体験や囲碁イベントにて囲碁の文化を広める活動を行なっています。
荻野 角太 	洪道場師範。師範として洪道場の子供達を教えながらも、吉祥寺囲碁クラブ秀哉にて、囲碁インストラクターとしても活躍、子ども囲碁教室でも元気にテキパキ教える人気講師です。
俵 友祐希 	囲碁インストラクター。吉祥寺囲碁クラブ秀哉では教室担当として午前の級位者を教えており、また丁寧な接客、指導碁の教え方にも定評があります。各所で講師として活躍しています。
岡崎 匡紘 	囲碁インストラクター。吉祥寺囲碁クラブ秀哉においての指導碁も初心者のお客様に人気。しゅうさい子ども囲碁教室の担当、子どもたちが楽しく学べる環境を元気に作っています。